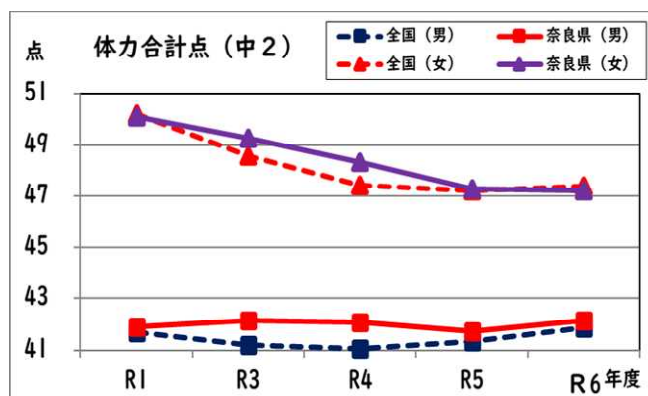
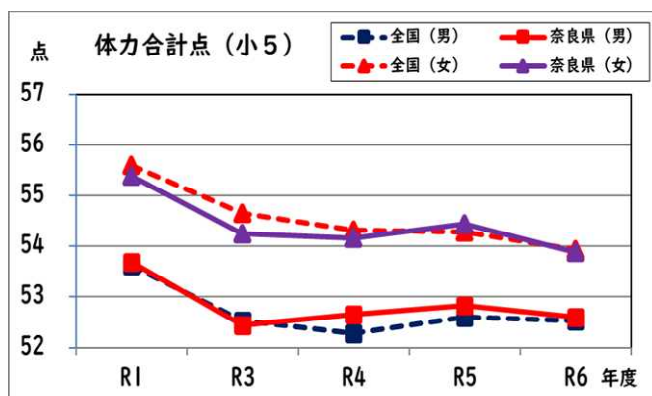


(2) 体力向上の取組

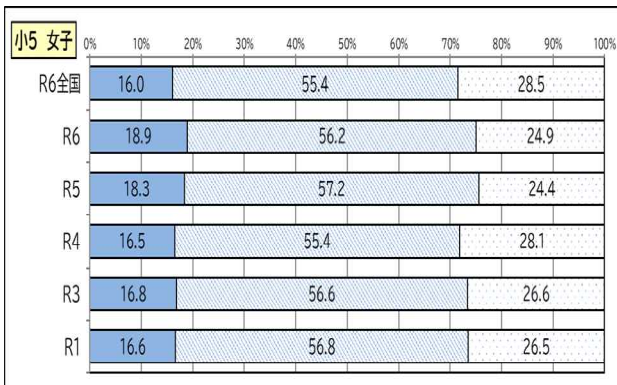
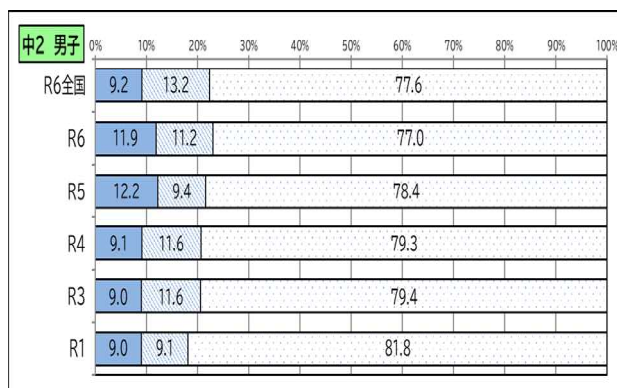
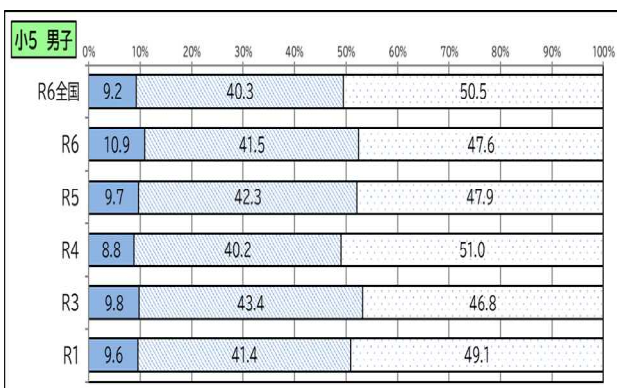
ア 奈良県における体力の現状と課題 (令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査より)

小5・中2の体力合計点の推移

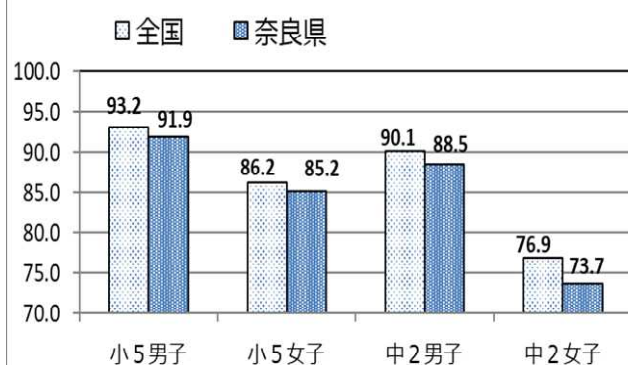


ふだんの1週間の総運動時間 (体を動かす遊びを含む)

0～59分 60～419分 420分～



運動やスポーツをすることが「好き」「やや好き」と回答した児童生徒の割合 (R5)



◎現状

体力合計点は、小中学校男子で全国平均を上回った。
小学校男女は、昨年度に比べて体力合計点の平均が低下した。
中学校男子は、昨年度までの低下傾向から向上に転じた。
中学校女子の低下傾向が継続している。

◎重点取組①

各学校において、運動をしない児童生徒の状況を把握したうえで具体的な取組をおこない、「体を動かす楽しさ」を体感させる。

◎重点取組②

授業では、「わかる」「できる」をより多く体験させることで、運動に親しむ資質や能力を育てる。